

公民館だより

58.6
由良地炬
公民館

青少年の非行をめぐって

館長 藤本 舟 雄

最近の青少年非行の特徴として中学生による非行の増加など低年齢化の傾向が大変顕著になったことが挙げられます。特に校内暴力の問題は深刻でかつて見られなかった教師に対する暴力事件や集団リンチなどが増加しています。学校は社会の縮図とも言えます。家庭でのしつけが十分でないことや急激に変化する社会環境や学校そのものが抱える問題とが絡まって校内暴力という形で表面化したものと考えられます。これは教師と生徒たちだけの問題ではありません。市民みんなの問題です。学校と家庭、地域社会が緊密に連携する以外解決の道は考えられません。

横浜市で起きた青少年グループによる浮浪者殺傷事件に驚いた神奈川県青少年問題協議会では「青少年の育成を県民の総力で」と題して、つぎのような緊急アピールを出しています。

ます。当地区としても一緒に考えたいと思います。

◎おとなのみなさんへ
思いやりの心をもってふれあおう
まずおとな、社会のルールや約束を守る手本を示そう
「ひとの子もわが子」の気持ちで、あらためて実践しよう

◎青少年のみなさんへ
関係ないといわないで、自ら考え、身近な人と話しあおう
友情の輪を広げよう
夢と希望にみちた悔いのない青春をすごそう

報告

- 一 昭和五十八年度運営協議会委員(順本尚徳様)
- 岸田 幸吉 自治連合会長、決野路自治会長
- 浜谷 正雄 脇自治会長
- 中西 彌兵衛 宮本自治会長、市会議員
- 堀本 光夫 港自治会長
- 岸田 明 下石浦自治会長

- 藤本 長太郎 上石浦自治会長
山下伊奈衛門 市会議員
四方 壽郎 前公民館長
小倉 治 由良小学校長
山下 栄一 小学校教育友会長
田中昭義 中学校教育友会副会長
山下 節子 由良婦人会長
山下 伊東 由良老友会長
岡本 康弘 子供会連絡協議会長

二 本年度の事業

(一) 公民館

- ① ふるさと教室 あいさつ運動を継続する
- ② 成人式 成人の確立・連絡・当日の世話
- ③ 新生活運動 生活会議(対話集会)

(二) 文化部

- ① 公民館だより 年三回(六月・十月・三月)
- ② 座談会 「由良を良くする」テーマで
- ③ 盆おどり 八月三十三日(五蘭盆)
午後八時より午後十時まで
- ④ 史跡めぐり 三月初旬 公民館関係者の
研修のため
- ⑤ 文化祭 十一月十五日頃 婦人会、ピア
ノ、エレフトーン共催

(三) 体育部

- ① 由良岳登山 四月二十九日 雨天の時は五月三日とし、午前九時出発午後二時下山
- ② ソフトボール大会 六月五日(日)のぼり
団体対抗(公民館教育会消防団実業会)
- ③ 球技大会 八月十四日(雨天中止) 四部
対抗(一級男子ソフトボール、青年男子軟式野球)
- ④ 地区大運動会 九月十一日(日) 雨天の時
は九月十五日
- ⑤ バレーボール大会 二月五日 第四回四
部対抗男女
- ⑥ その他

のスポーツサークル 剣道(火急)、卓球(月)
バドミントン(水木)、バレーボール(木日)
野球、ソフトボール(不定期)

②部員(敬称略)

部長 大森貴弘 副部長 岸田 剛
部員 石田正敏、森本松二、中西隆光、
田中昭義、中西英貴、酒本茂樹、
岸田秀樹、折田輝子、藤本貴子、
小室文雄、宇藤義政、柳野吉也、
北野 薫

報告 (二) 主事 平間 克 己
一座談会

この座談会は、前年度分ですが、締切り日の都合により、今回の報告としました。

なおこの座談会は、緊急事件し前の会談であることを申し添え、お断り申し上げます。

テーマ 「由良を良くする会」
日時 昭和三十八年三月六日 午後一時
会場 由良の望センター
参加者 自治会、婦人会、老友会、小中学校
教育友会、子供会、公民館文化部

す。特に由良の望センター利用の場合、時間的な制約もあり、落ちついて話も出来ない。季節に応じた利用時間の変更も考えて欲しい

中学校教育友会

- (1) 確かに生徒間に暴力はあったが、校内暴力ではなかった。生徒間の暴力については、教育友会の中に入り相互の話し合いで治った
- (2) 中学生の喫煙については、本人には今後絶対に吸わないよう厳重注意した。又、喫煙地区では、煙草を吸っている中学生を見たら、直ちに連絡することを決めていた
- (3) 先生方も暴力に対し、厳しく対応して頂いている。その結果下降線を辿っている子供会
- (4) 小学生は地域活動に参加し協力しているが、中学生は参加しない
- (5) 然し祭の稽古太鼓には、中学生も参加する。その事は、中学生も懸命に太鼓を打つ事により、皆から認めもらえるので気を良くして参加するのではないだろうか
- (6) 高校生も地域参加することが良いのではないか。青少年の地域参加により、地区民

計十八名

老友会

- (1) 公民館の「あいさつステッカー」が家庭に配られているが、非帯による
 - (2) 汽車通学の多数の高校生が喫煙しているが、心配はないのか
 - (3) 設備の良い広い会場が欲しい
- 現在会費は百六十円で、春の総会は小學校体育館で行うが、薄積りの上に永く座っているのと冷えて体に悪いので、秋の総会は汐汲苑にお願しているが、何とか良い会場は無いただろうか

婦人会

- (1) 「あいさつ」の必要性を感じる。特に子供とあいさつを交し合う時愛着を感じる
- (2) 家庭内に進入して感じる事は、一般的に子供に対し甘やかしている点が多く、感心しない。区別をつけるしつけが大切である
- (3) 特に子供が友達に電話を掛けると長電話になりがちで困る。内容も無駄話が多いので注意してやらなければならぬ
- (4) 老友会から提言された会場問題は同感で

の傍観に充てる心になり、悪いことに参加しない結果になるのです。地域参加が必須条件ではないでしょうか
公民館

最近の世相は、価値感の多様化、無関心層の増大の中で、非行の低年化が依然と進行し、終りに集団暴力化となりつつある時、明るい社会造りを目ざし、今後も座談会を続けたいと思えます。

二由良岳登山 五月三日

今年のは天候の都合により登山日を変更した。そのことにより、宮本・港地区の子供会行事と重なり、更に翌五月四日の由良小学校児童の由良岳登山の関連もあって、今年は九四名の参加で、又、その中の一七名は、後部、舞鶴方面よりの登山者であった。
今年も如意寺の和尚さんに、虚空藏菩薩の御供養と登山者の安全を祈とうして頂いた。又、四方先生は、今回で一八回目の登山で、然も登山者の中に急病で苦しむ座り込む状態の人があり心配したが、幸い四方先生にドクターストップして診て貰い、大事に至らず、その上当人は遅れながらも元気に頂上を極め

る等驚かされる嬉しい一幕もあつた。又、今年からトランシーバーを購入し、万に備へ、応急連絡も取れることになった。

三団体対抗ソフトボール大会

日 時 六月五日(日) 午後一時
昨年の試合に於ける選手編成の問題点を、今年に解消するため、前もって各団体の責任者に集つて頂き、選手選考の上、試合をほじめた。

第一回戦

公民館九——七 育友会
消防団九——二 実業会

ほじめは、三位決定戦をやる予定の題、突然崩れもなく、女子ソフトボールチームが現れ、試合を申し込んで来た。余りにも急な申し込みに、公民館を始め選手一同「歓迎」と「興味」が交錯し、ひっくり顔であつた。早速予定を変更、第一回戦の敗りチーム(育友会・実業会)より一チームを編成し、女子チームと対戦することになった。

女子チーム ポジション

投手 田中先生(幼稚園) 捕手 大森京子
一塁手 中西神子 二塁手 中西 巴

遊撃手 寺田愛子 三塁手 瀬田直子
右翼手 玉垣泰子 中堅手 山元正栄
左翼手 中西キク子

以上の社々たるメンバー、特に投手の田中先生の速球は兎事なもので、小六の男子児童が投球練習のキャッチキをしながら、余りの豪球に受ける毎、速球力に敗れて、うしろ尻もちをついていた。
但し男子の打者は、左打ちとする条件であつた。

男子十一——七 女子

優勝戦

公民館十一——四 消防団

今年の団体対抗のソフトボール大会は、女子チームの誕生により意表をついた大会で、内容は異彩を放ち、一段と盛り上りを見た。来年度の大会が楽しみである。

尚、これを機会に女子ソフトボールチームの編成の意欲満々で、選手希望者を募っています。申し込みは、玉垣泰子様方へ願います。

四選挙説明会

日 時 六月十八日(土) 午後八時
会 場 由良の聖センター

講師 宝津市選挙管理委員会

出席 委員長 千 賀 富太郎氏
老友会、婦人会、公民館分館長、公民館文化部、計二十四名

市教育委員会の明るい選挙推進協議会の自治学級として開催された。

今回参議院全国区制が改正され、我園で初めてこの比例代表制が導入された。内容を十分に理解し、この制度を生かすよう努めなければならぬ。然るに、四分の一の人しかわかつていない現状に鑑み、説明会となつた。

今回の選挙法改正の目的は、金のかからない選挙を実現すること。

例えは、当選するには六回万二千〇〇票を取らねばならない。それには、百万票を目標としなければならず、八が千代だけでも四千万円かかる。公定選挙費用三千八百万円、それ以上使えば選挙違反に問われる。ですから有名人でなければ参議院議員になれない。故市川寿枝さんは、二七八万票を取ったことがあります。京都府の全票に小さな票二つ加える票数となります。又、一票の価値でも

東京都八三六万人 議員数八人
北海道三九五万人 議員数八人
大阪府五八一万人 議員数六人
愛知県四二六万人 議員数六人

こうして矛盾を比例代表制でなくする方向に持つて行く。然し、比例代表制にも問題点はある。

「こうすれば全国を駆け廻って金と労力を使う選挙はなくてすむことはたしかだが、知名度の高い大政党が得をして小会派が損をすることもある。国政を任すに足りる人を選ぶことも選挙である。ところが人を選ばせない選挙だ」と反対する向もある。

尚、千賀選挙管理委員長は、投票所の会場には、必ず党の名前(全国区)、候補者の名前(地方区)が見える処に張ってあるからもう一度確認してから投票するようと、声を大にして説明されたこと印象的であつた。

又、私達も国政参加の尊い一票を自らの意に反するからといって棄権してはならない。

明るい選挙
求めない・受け取らない・贈らない

駐在所からのお頼み
 夏をつげよう！夏の犯罪

○あき果にご用心——
 年中無休のドロボーが
 あなたの留守を狙っています
 お出かけ前のカギの点検は
 大丈夫ですか

○痴漢シーズン到来——
 夏は開放的なムードになりがち
 そこを狙うのが痴漢です
 夏の夜はご用心下さい
 ○暴力を免れたい——○番——
 不快指数の高い

真夏のイライラが
 暴力事件を引き起こします
 暴力を見かけたら
 警察へお知らせ下さい

○あなたの自転車、バイクは？
 自転車、オートバイ盗は
 今一番多い犯罪です
 カギかけをお忘れなく



水の事故シーズン

いよいよ水の季節
 心配なのが水の事故
 昨年は府下で十六名の
 犠牲者が出ました
 水の事故なく
 楽しい夏を過ごしましょう

飲酒運転の追放を！
 今夏は由良の町中で
 夜間再三にわたって
 検問を実施いたします
 飲酒運転 即処分



由良少年野球クラブ
 飯沢登志朗
 由良地区に皆標方の後援により少年野球チ
 ムが発足してから五年目をむかえました。
 この野球クラブの目的は、スポーツを愛す
 る小学生（三年生～六年生）で構成し、野球
 活動だけでなく、野外活動、文化活動等色々
 な活動を展開していくなかで心身共に健康で
 明るく礼儀正しい子供達を育てていくことを

目的としています。

現在クラブ員は三十二名で毎週土・日の二
 日間監督初めコーチの熱心な指導のもとに、
 基本を忠実に、またチームプレーを重んじた
 練習を続けています。

去る三月には、第六回宮津市少年野球大会
 で優勝の栄冠を手にとるとともに全京都学童
 野球春季大会（京都軟式野球連盟・京都新聞
 社・KBS京都主催）に宮津代表として出場
 することが出来ました。

大会は、京都府全域から一七七チームが参
 加し、白熱した試合が展開されました。

由良チームは、大会七日前に伏見区代表桃
 山ステイライズと対戦しましたが、初めての
 土地で京都市内チームとの対戦と、バスによ
 る長距離輸送の疲れからか平素の実力を発揮
 出来ず五分で敗れました。早朝に由良を出
 発し、長時間バスに揺られた後で試合をしな
 ければならない那都チームの宿命的不利が
 ありまして試合に勝つことのみでなく、大
 きな大会に出場出来たことと全員で一生涯命
 戦ったことは少年達に大きな力を与えたこと
 と思えます。

なお、最近の戦績を後記し、今後とも少年
 達の健全な育成に協力など支援をお願いいた
 します。

第六回宮津市大会

- 同優勝戦
 京都府大会
 練習試合
- 由良 3 対 1 宮津ホークス
- 由良 6 対 5 養老
- 由良 3 対 1 宮津ホークス
- 由良 0 対 5 桃山(伏見)
- 由良 9 対 1 雲津ホークス
- 由良 5 対 4 中筋(舞鶴)



和歌 中西夏江

風

首夏ゆえに風は光りつつ気負いつつ青葉
 片寄せなお吹きやまず
 雨恋いて真潮の空に由良が嶺の壮き樹響
 はひろがりゆかん
 白々とながき風ふき由良川はくるしみの
 ごとき逆波のたつ
 鉄橋敷設のため由良川河口に消えし人の
 声なき声か風 一つ消ゆ

安葬もゆきしか 華深き径は相呼びしか
 なしみに似て竹叢さやぐ
 野へめん風にしたかう雑草の花々にみてる時の重さよ

かつて七曲八峠なりし旧道のゆく之見えざり香きかなしみ
 はんなりと少しさびしき光曳きて汐汲淡に夕照淡し

ホエジーが透きてゆくまで初夏の幾白波のきらめく海や
 はたはたとどぶや夕ぐれ鳥たちの夏となる野に火は燃ゆるなり

俳句 岸田ふみ

北海道旅行
 知床の旅の短夜重ねつゝ
 オホーツクの海へ大滝小滝悲つ
 知床の岬に滝あり番屋あり
 逆る流れは岬の滝となる
 又追る霧の阿寒のコタン訪う

図書のおんない
 公民館文化部では、新聞・テレビの問題作等ベストセラ―を優先購入しています。
 今回は、NHKの鈴木健三氏のシリーズ十巻も入館し、皆様の御精読に充えたいと思っております。せいぜい御利用下さい。
 最近の購入本のご紹介をします

- 1 母ちゃんの黄色いトラツク 深見裕子
- 2 勇者は誇らず 城山三郎
- 3 新鬼平犯科帳(雲竜剣) 池波正太郎
- 4 激闘の宴 西村寿行
- 5 私の嫁いびり 西川勢津子
- 6 序の舞(上・下) 宮尾登美子
- 7 謎の幽霊探偵 斎藤栄
- 8 板面の月光 笹沢左保
- 9 兎紋標 森村誠一
- 10 愛深き淵より 星野高弘
- 11 佐川君からの手紙 唐十郎
- 12 愛子いとしや 川口松太郎
- 13 ひとひらの雲(上・下) 渡辺淳一
- 14 敵は我にあり(続) 野村克也
- 15 蕪村の丹後時代 谷口謙
- 16 積木くずし(親と子の二百日戦争) 穂積隆彦

17 落ちこぼれっ子が大人になった時 井上敏明他
 18 生きるとは苦しくてもなお素晴らしい 鈴木健二
 19 迷いながら生きてくのが人間なんだ 鈴木健二
 20 男は二十代に何きなすべき人 鈴木健二
 21 男が四半代にやっておくべきこと 鈴木健二
 22 三代に男がしておかなければならぬこと 鈴木健二
 23 心で語ろう 鈴木健二
 24 人間の価値は何で決まるか 鈴木健二
 25 聡明な女とよばれる十二章 鈴木健二
 26 聡明な女の人間関係 鈴木健二
 27 気づくばりのすすめ 鈴木健二

寄贈の本 中西教雄氏より
 1 一億人の昭和史 毎日新聞社
 2 満州事変前後 毎日新聞社
 3 ニニ六事件と日中戦争 毎日新聞社
 4 太平洋戦争 毎日新聞社
 5 空襲敗戦引揚 毎日新聞社
 6 と頷から講和へ 毎日新聞社



「バドミントンサークル」の
 会員募集について
 現代は健康志向の時代であります。
 そのためにも、我身に適したスポーツを遊ぶことが必要です。
 その点、バドミントンこそ近年にかかわらず老若男女の方々が参加出来る唯一のスポーツです。適切な動作と配慮による、理想的な健全スポーツです。
 あなたの健康増進のスポーツ、バドミントンサークルに早速御入会下さい。
 皆様の御入会を心からお待ちしております。
 尚、お問い合わせは
 〒161-0588 吉岡宅まで

夏の水のスズン

水の事故から

子供を守ろう

